第16回 神戸女学院大学 絵本翻訳コンクール **最優秀賞** 富士見丘高等学校 2 年 小林 栞奈

きゅうにあらわれた

きゅうにあらわれた。 それは とつぜんやってきた。 でも さいしょはいなかった。

おはよう、サボテン。

いち

に

くつ

くつ

えんぴつ。

えんぴつ。

えんぴつ。

いつものままだ。

あああーー。

うううーー。

ガラガラガラガラ。

ぺっ!

した。

した。

よこ。

よこ。

ふん ふふーん...

...ふふん ふふーん。

さいしょは おとこのこだけだった。

おとこのこは おおきなおうちに ひとりですんでいる。

はしらもあって

はなも

はしごも。

かいだん

カーテン

かだんもある。

ユからはじまるおはな、

コからはじまるおはな。

ユリ

ユリ

ユリ

コスモス

コスモス

コスモス

シャンデリア、

だんろ、

それに ほんがやまほどある。

よっつのすてきなフリスビーと たいせつなトリのはね。

ぴあのもある。

だっだっだっだああん。ちがうなあ。

だっだっだああん。ちょっとちがう。

だっだっだっだああん。これだ!

おとこのこは なんでももっている。

おちゃに さとうも いっぱいはいってる。

でもなにかたりない。

それはなんだろう?

ながいいちにちもある。

そんなとき おとこのこは たべもののかけらをかぞえる。

...じゅうななと よんぶんのいち、じゅうななと はんぶん...

それから、ちりとりでかたずける。

かけらをおはなのひりょうにして、

あおぞらをじっとながめる。

おとこのこは つくえのうえをきれいにした。

えんぴつ。

えんぴつ。

えんぴつ。

さぼてんと かくれんぼをする。

「もういいかい?いくよ!サボテン!」

おとこのこは サボテンにチクッてされたことがない。

でもきゅうぎゅうばこはもっている。

もしものために。

はさみ、ばんそうこう、ピンセット、

ガーゼもはいっている。

もしものために。

でも、もしもってなんだろう?

それからなんにちかすぎた。 「あああーー」と「うううーー」と たくさんのさとうといっしょに。 ゆうがたになったら「おおお」 おやすみ、サボテン。 おとこのこは ベットにねころがって めをとじた。 そして... …ぐっすりねむった。 あるあさ おとこのこは はやくめがさめた。 いつもとなにかちがう。 おはよう、サボテ...イタッ! いち に くつ あれっ! えんぴつ。 えんぴつ。 え? 「おーい」おとこのこはいった。 「だれかいるの?」 でも... ...だれだろう? きょうはいそがしいぞ。 いいかんじ。 おとこのこは なにかおかしいことを ちょっとわすれそうになった。 だけど... あさがお あさがお あしあと! あ... あ... あいさつ あさ

あしあと

…くまのあしあとは、わかりやすい… くまだ!

…くまはベリーをたべたり やまのなかにかくれている… かくれてる!

じゃあ ぼくがかぞえるよ!
でも、おとこのこは
サボテンいがいとかくれんぼするとき
いくつかぞえればいいか わからない。
だから おとこのこはかぞえて
かぞえて

…よんせん はっぴゃく きゅうじゅう はちじゅう… おとこのこは もうかぞえきれなくなった。 「もういいかい?いくよ!」

「み一つけた」おとこのこはそおっといった。 くまさんが みぎめをあけた。

「つぎは、くまさんのばんだよ」おとこのこがいった。

くまさんは ひだりめをあけた。 「じゅうまでかぞえて!」おとこのこはさけびながら はしりだした。

「くまさん じょうず! みつかっちゃった!」

「あと、みつけたのは...

…ケーキ!」

「ぼく とんでる!」 「ぼく とんでるううううう!」

まえは、おうちとおとこのこだけだった、おうちはきれいだった。 でも もうちがう。 いまは ほんがちらかってる。 よっつのこわれたフリスビー。 それから よごれたトリのはね。

それに くまさんもいる。

ぐるるるるるーーーう! があおおおおーーーー! おやすみ、サボテン。 おやすみ、くまさん。

おとこのこは おなかのうえにねっころがった。 くまさんの おなかのうえに。

きゅうにあらわれた。 それは とつぜんやってきた。 でも さいしょはいなかった。